



滋賀県道路整備アクションプログラムの見直しに向けた地域ワーキングを開催

このたび滋賀県では、平成30年3月に公表した『滋賀県道路整備アクションプログラム2018』の見直しを実施することになりました。甲賀土木事務所では、12月21日に第4回甲賀地域ワーキングを開催しました。

第4回地域ワーキング開催概要

【日時】 令和4年12月21日（水）
14:00～16:00

【場所】 甲賀合同庁舎 4階4A会議室

地域ワーキングの目的

甲賀土木事務所管内の地域課題を抽出し、その課題を踏まえた今後の道路整備について、色々な立場の方から意見を聞くことを目的とする。



アクションプログラム策定スケジュール

第1回
ワーキング

5年間を振り返り、地域の道路、交通の問題点や課題等についてご意見をいただきました。

第2回
ワーキング

第1回WGでいただいた意見に基づき、「地域の声(案)」「地域の重点項目(案)」を作成、提示し、意見をいただきました。

第3回
ワーキング

「地域の声」「地域の重点項目」の報告、地域の課題を解消する事業中箇所を提示し、意見をいただきました。

第4回
ワーキング

地域の声や地域の重点項目(最終案)を提示し、内容について意見をいただきました。

今回

アクションプログラム2023策定
(令和5年3月予定)

「地域の声」「地域の重点項目」(最終案)の提示内容

1 災害に強い道路整備

近年、地震や大雨・大雪などによる自然災害が全国的に多発、激甚化しています。行政間で連携を図り、ソフト対策と合わせて、適切に維持管理を行い、災害の未然防止、早期復興に資する災害に強い道づくりが必要です。

2 広域的な連携を強化するネットワークの整備

甲賀地域では新名神高速道路の開通や国道1号バイパスの供用により広域交通の利便性が向上していますが、他地域との広域連携によるさらなる地域活性化を図るため、インターチェンジや鉄道駅などの交通結節点へのアクセス道路および幹線道路を補完する補助幹線道路の整備が望まれます。

3 物流を支えるネットワークの整備

甲賀地域は、滋賀県内で最も多くの事業所が立地しており、地域経済を牽引していますが、工業団地と広域の幹線道路を連絡する一部ルートで大型車が生活道路を通行せざるを得ない状況がみられます。物流を支える道路整備を推進し、地域の安全確保と更なる企業立地の進展を支援するための幹線道路網の整備が望まれます。

4 渋滞のないスムーズなネットワークの整備

甲賀地域では、幹線道路における車線数不足や朝夕ピーク時に慢性的な渋滞が発生しています。地域経済の更なる発展や観光振興を図るため、渋滞のないスムーズなネットワーク整備が望まれます。

5 安全・安心な道路空間の創出

交通事故の削減を目指し、行政間で連携し、高齢者・子ども・障がいのある方、観光での来訪者など、あらゆる人が安全・安心に利用できる歩道整備が望まれます。併せて、良好な道路環境を創出するためにも適正な維持管理が必要です。

6 自転車走行環境の整備

甲賀地域では、通学や観光で多くの方が自転車を利用しています。自転車走行の安全を確保するため、道路空間の再配分や自転車専用道路整備等による自転車走行環境の整備が望まれます。

「地域の声」

地域の
重点項目

1. I. C. や鉄道駅、工業団地へのアクセス道路の整備 2. 交通渋滞の緩和
3. 通学路の整備 4. 公共施設周辺の歩道等の整備

ワーキングでいただいた主なご意見

▶客観的評価マニュアルによる事業の評価「拠点間ネットワーク整備」へのご意見

- ・湖南省では、新中郡橋が大きなプロジェクトになると思うので整備をお願いしたい。イオンタウンのところで4車線化になっていないのは、広域道路ネットワークの部分で懸念されているところである。国にもしっかり要望していかないといけないと思う。管内だけでなく、三重県や東近江市や栗東市、野洲市等の他地域との広域道路ネットワークの構築に向け、今後も議論していく必要があると思う。
- ・雪害で名神高速が通行止めになると、この地域の道路の重要性がますます高くなってくるので、しっかり対応をお願いしたい。

▶客観的評価マニュアルによる事業の評価「拠点内道路空間整備」へのご意見

- ・歩道の整備は良くなったと思う。これを今後も進めていただきたいと思う。
- ・歩道が整備されることは、トラック協会としても大型車両の通行において安全・安心につながる。
- ・地域から色々と要望されている部分についても掲載されており感謝する。
- ・観光面からすると、甲賀市においてはネットワーク整備も重要だとは思いますが、市民が安心して歩けるようになれば、観光客も安心して街中を散策できる。ランクⅠの道路空間整備を中心に進めて頂ければ良いと思う。
- ・歩道整備は、交通の円滑化と安全性の両方が実現されるものなので期待している。

▶その他のご意見

- ・公共交通の充実についてもぬかりなく考えてもらいたい。道路が鉄道の足を引っ張ってもいけないし、鉄道が道路の足を引っ張ってもいけない。両方ともバランスの良い交通体系を整備することが重要。
- ・このようなプロセスで委員の意見が盛り込まれたアクションプログラムであるので、パンフレットとして住民に分かりやすく周知してもらいたい。
- ・福祉的視点、弱者の視点でも、立派なものができたことに感謝。
- ・名神名阪連絡道路については、事業化という段階ではなく、まだルートも確定していない状況である。実際にいつ通れるのかという話が重要だと思うが、2030年度代になるのではないかと思う。
- ・このワーキングの成果を基にして、諸般の制約条件、財政的な問題や事業熟度の問題を踏まえつつ、有効で実現可能なランク付けを慎重かつ早急に作っていただければと思う。



◆◆◆ 地域ワーキング委員(敬称略、五十音順) ◆◆◆

市原 克夫 [公募委員]	塚口 博司 [立命館大学 名誉教授] (座長)
今村 敏明 [公募委員] (欠席)	辻 彰 [甲賀市商工会 会長]
木村 準子 [甲賀湖南交通安全協会 副会長]	富居 敬介 [滋賀県甲賀警察署交通課 課長]
上西 保 [湖南省産業経済懇話会 会長] (欠席)	西澤 毅 [甲賀市社会福祉協議会 事務局長]
竹内 範行 [湖南省都市建設部 部長]	樋口 泰司 [甲賀市建設部 部長]
武村みゆき [湖南省観光協会 常任理事]	松田 晃余 [信楽町観光協会]
谷口 奈菜 [甲賀市観光まちづくり協会]	丸山 裕史 [滋賀県トラック協会甲賀支部 支部長]

滋賀県道路整備アクションプログラム 地域別アクションプログラム 甲賀地域ワーキング
～甲賀地域ワーキングニュース～ 2023年2月発行

【編集・発行】滋賀県甲賀土木事務所道路計画課

〒528-8511 甲賀市水口町水口6200 TEL:0748-63-6159 FAX:0748-63-1504

E-mail: ha32100@pref.shiga.lg.jp URL: <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/douro/329350.html>

議事録URL
はこちら

